

科目ナンバリング									
授業科目名 <英訳>		基礎有機化学 I Basic Organic Chemistry I				担当者所属 職名・氏名		人間・環境学研究科 教授 藤田 健一	
群	自然科学科目群			分野(分類)	化学(基礎)			使用言語	日本語
旧群	B群	単位数	2単位	週コマ数	1コマ	授業形態	講義（対面授業科目）		
開講年度・ 開講期	2024・前期		曜時限	月1		配当学年	主として1回生	対象学生	理系向
[授業の概要・目的]									
理系学生を対象として、有機化合物の構造と性質等を解説し、有機化学の基礎を修得することを目的とする。									
[到達目標]									
有機化合物を題材として、物質を構成する分子の構造と反応性とを統一的に理解する。									
[授業計画と内容]									
以下の項目等について授業を行う。受講者の理解の程度を確認しながら、【 】で示した週数を充てる。									
1．有機化学の歴史と意義【1週】 2．有機化合物の構造と化学結合【3～4週】 3．有機化合物の種類と命名法【2～3週】 4．有機化合物の立体構造【3～4週】 5．有機化合物の反応の基礎【2～3週】 6．生体関連有機化合物の化学【1～2週】									
[履修要件]									
特になし									
[成績評価の方法・観点]									
定期試験（80％）と平常点およびレポート課題（20％）により評価する。									
[教科書]									
入江一浩、津江広人 編著 『有機化学要論』（学術図書）ISBN:978-4-7806-0479-5									
[参考書等]									
（参考書） 授業中に紹介する									
[授業外学修（予習・復習）等]									
第1回目の授業時に予定表を配布するので、それに従って予習をして授業にのぞむこと。また、半期に数回レポートを課すので、それによって復習に努めること。 詳細は授業中に指示する。									
[その他（オフィスアワー等）]									
わからないことがある時や理解不十分の時は、授業中またはその前後に遠慮なく質問してください。									